多年のご支援ご協力に感謝

沖縄

創立51周年を祝い感謝の集い
個人・法人への感謝状贈呈と決意表明

沖縄地方協力本部は令和5年11月5日、創立51周年の記念行事を盛大に執り行いました。この記念行事の冒頭では、感謝の気持ちを捧げるべく、沖縄地本が平素展開する多岐にわたる活動にご尽力、ご協力いただいた個人や法人に感謝状が贈呈され、その後、記念懇親会が催されました。

記念懇親会には国会議員をはじめ、自治体関係者、各協力団体の代表者、沖縄県に駐在する陸・海・空自衛隊関係者、米軍関係者、感謝状受賞者、歴代本部長など多くの方々に参加をいただきました。

懇親会でのあいさつの場で、久保本部長は来賓への謝辞を述べるとともに、創立以来築き上げてきた功績に対する諸先輩方への感謝を述べました。

その後、沖縄地本が達成しなければならない目標について、特に深刻さを増している安全保障環境を指摘しつつ、目標を達成する重要性を改めて強調しました。

最後に、沖縄地本部員全員が一体となり、新たな施策に全力で取り組み、目標を確実に達成する強い決意を示しました。

あいさつする久保本部長

記念懇親会の締めくくりでは、沖縄の伝統文化であるカチャーシーが踊られ、盛大な拍手とともに閉会しました。

今回の創立記念行事は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に指定後はじめてであり、制限のない交流は、地域との結びつきを深め、関係者同士の親交を深める機会となりました。

青森

自衛隊への協力・支援に感謝状贈呈
一層の融和と団結の重要性を強調

青森地方協力本部は令和5年11月19日と23日の両日、青森および八戸市内で、令和5年度自衛隊青森地方協力本部長感謝状贈呈式を行いました。

感謝状贈呈式後の記念撮影

この贈呈式は、平素の部務運営において特に顕著な協力と支援をいただいている個人や団体（一般・募集・就職援護・予備自功労の23社など）に感謝状を贈呈し、謝意を表すとともに、部外協力団体などとの一層の融和と団結を図ることを目的としています。

感謝状贈呈後、濱道本部長は「平素からの防衛省自衛隊、特に、青森地方協力本部の活動に関し、ご理解、ご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。また、自衛隊の人的基盤の維持、構築は必須の要件となっており、その観点から、必要な活動の中核である『募集』『就職援護』および『予備自衛官等の訓練への参加』に対するご協力は、国民の皆さまの安全と安心に資するものであり、引き続きのご理解とご支援をお願いいたします」との謝辞を述べました。

栃木

部務運営への支援協力に謝意
自衛隊の発展に寄与した功績称賛

栃木地方協力本部は令和5年12月2日、地本本部で令和5年度自衛隊栃木地方協力本部長感謝状贈呈式を行いました。

この日は、自衛官の募集、就職援護、予備自衛官の雇用、そして防衛基盤の充実などにおいて、栃木地本が多大な貢献をいただいた11団体と9人の方々に対し、感謝状を贈呈しました。

謝意を述べる加藤本部長

加藤本部長は「日々の任務にまい進できますのは、これまでの幾多の諸先輩方のご尽力はもとより、ここにおられる皆さま方、そして協力団体をはじめとする全ての部内外機関の皆さまの力強い激励、応援、そしてご支援・ご協力の賜物でありまして、改めて心より感謝申し上げるものであります」と述べ、感謝の意を示しました。

この贈呈式を通じて、功績ある個人と団体に対し、その尽力と献身に心から感謝するとともに、協力の一層の深化と発展を期待しております。

青森

陸上自衛隊音楽隊が贈る感動の演奏
本物の音楽で心に響く瞬間を共有

青森地方協力本部は、令和5年12月6日と7日に、陸上自衛隊第9音楽隊によるむつ市立大畑小学校「創立150周年記念演奏会」と青森県立むつ養護学校「演奏会」を支援しました。

両演奏会は、プロの演奏を生で楽しむことで本物の楽器の音色や曲の旋律を体験し、音楽に対する興味・関心を高めることを目的として行われ、児童・生徒だけでなく、教職員と保護者も参加しました。

演奏曲目は「アーセナル」から始まり「威風堂々」や「翼をください」など、全7曲が披露され、参加者は音楽隊の迫力ある生演奏に合わせて手拍子を打ったり、体でリズムをとったりして楽しんでいました。

目の前で演奏する隊員

演奏最後には「スーザスホリデー」が奏でられ、音楽隊が児童や生徒の前でパフォーマンスを繰り広げ、演奏会は盛況のうちに終了しました。児童・生徒代表からは「迫力があってかっこよかった。嬉しい気持ちになりました」「音が綺麗で素晴らしかったです」といったお礼の言葉が寄せられました。

熊本

先進建設・防災・減災技術フェアに参加
本部長による講演や各種装備品を展示

熊本地方協力本部は令和5年11月21日と22日の両日、グランメッセ熊本で行われた「先進建設・防災・減災技術フェアin熊本2023」に陸上自衛隊西部方面航空隊および西部方面特科隊の支援を得て参加しました。

このイベントは、熊本県などが主催する九州地区最大の建設・防災展示会で、近年、大きな災害が続いている熊本において、災害からの復興と豊かで安全・安心な社会基盤の構築を目指して行われているものです。

会場では、防災・減災に関する展示や講演が行われ、自衛隊からは笹島本部長が「自衛隊災害派遣の実情について」と題し、自衛隊の災害派遣の全般概要と「令和2年7月豪雨」での災害派遣活動の概要について説明しました。

装備品展示（OH－6）

特に自衛隊の災害派遣の全般概要としては、自衛隊が実施している風水害・地震・噴火などの災害への対応、急患輸送、消火活動、捜索救助活動などの各種活動と災害派遣の要請から撤収までの流れおよび自衛隊が行っている災害派遣への備えについて説明しました。

また「令和2年7月豪雨」での災害派遣活動では、自衛隊が実際に実施した人命救助捜索活動、道路啓開、物資輸送、生活支援、災害廃棄物などの除去などのさまざまな活動について写真および動画を活用して説明しました。

さらに、災害派遣活動時に活躍する装備品として、偵察用オートバイ、1／2tトラック、82式指揮通信車および過去の災害において被災状況などの情報収集や人員や物資輸送などで活躍した観測ヘリコプターOH－6を展示しました。

各種展示などに興味を持って訪れた生徒たちは、初めは「自分は体力がないから…」と少々引き気味でしたが、広報官が体力は必ずしも必要ではないことや働きやすさなどを説明すると、熱心に耳を傾けていました。

最後には「自衛隊に対する印象が変わった。将来の仕事として考えてみようかな」とパンフレットを持って帰る生徒もいました。

Going! PCO

岩手

再就職で再出発する隊員たちをサポート
企業の協力で即応予備自衛官との両立を支援

岩手地方協力本部は令和5年11月22日、即応予備自衛官を雇用している企業の研修を行いました。

この研修は、岩手県北上市にある株式会社木戸口工務店（代表取締役・木戸口隆志氏）の協力を得て、陸上自衛隊岩手駐屯地に所属する任期満了などで退職予定の隊員8人を対象に、再就職と即応予備自衛官の両立に対する不安を払しょくすることを目的に行われました。

真剣な眼差しで説明を聴く隊員

研修では、同社専務の木戸口幸弘氏から建設業の概要や勤務環境について説明がありました。

特に仕事のやりがいについて語られ「自分たちが作った道路などが、地図に残り結果が見える。建設業は自然相手の仕事であり、時折予測困難な状況が発生することもある。しかし、その後の復旧作業で社会に貢献できることから、多くの人との絆が生まれることがある」という貴重な体験談などに、隊員たちは真剣に聞き入っていました。

その後、同社で働く即応予備自衛官である杉山弦即応予備2等陸曹との懇談が行われました。

参加した隊員からは「実際に即自隊員からの説明を受け、企業の協力により勤務調整や訓練に出頭できると感じました。訓練内容も理解でき、再就職時には即自隊員志願を検討したい」といった前向きな感想が寄せられ、研修は好評のうちに終了しました。

大阪

問題解決と危機対応のスキルを向上
問題解決型学習に職場体験を提供

大阪地方協力本部十三募集業務所は令和5年12月11日と12日の両日、陸上自衛隊伊丹駐屯地において関西大学北陽高等学校の進学アスリートコース1学年82人に対して「問題解決型学習」をテーマにした職場体験を行いました。

傾斜地での土嚢運搬に挑む生徒たち

この職場体験は、同校からの「防災とスポーツを掛け合わせた問題解決型学習」に取り組むうえで、防災分野の知識や技術を自衛隊で体験させたい」という要望に応えて、中部方面衛生隊による止血法や心肺蘇生法の実習、野外手術システムの見学、および十三募集業務所が工夫した軽易な障害通過運動などを行いました。

特に軽易な障害通過の体験では、5人1組の班で災害時の避難場面に想定されるさまざまな状況に対処できるようになるため、以下の5つの障害を組み込んだ運動を通して、個人の知識や技能、班としてのチームワーク、団結力を養うことができました。具体的には、低い狭路をほふく前進で通過する運動、障害物を模したジグザグ走、重量物（20L水缶）の運搬、ロープを使用しての傾斜地の登坂、そして班の連携が必要となる傾斜地での土嚢運搬が含まれています。これにより、各障害を班行動で乗り越えることを通じて、参加者たちは災害時における実践的な対応力や連携力を向上させ、危機（問題）に強く立ち向かう準備ができたものと思います。

参加した生徒からは「自衛隊を就職先として強く意識した」「難しい場面でも個人の知識と周りとの助け合いがあれば問題を解決できることを実感した」などの声が聞かれました。

また、教員からは「非常に充実した内容でした。来年もぜひお願いします」との感謝の言葉があり、同校との関係を強化することもでき、大きな達成感を得ることができました。

静岡

哨戒機で約20分間の贅沢な搭乗を満喫
搭乗員の様子や稼働する装備品を見学

静岡地方協力本部は令和5年12月2日、海上自衛隊厚木航空基地（神奈川県綾瀬市）で行われたSH－60K哨戒機の体験搭乗に募集対象者など静岡県内から26人を引率しました。

これは中・高・大学生やその保護者などに海上自衛隊の航空部隊について理解を深めてもらおうと企画したものです。

参加者は、搭乗時の注意事項を聞き、ドックタグとヘルメット、ヘッドセットを装着して、4人ずつ分かれて機体に搭乗しました。

参加者を乗せた機体は、厚木飛行場を離陸しゆっくりと上昇した後、高度約500㍍、時速約200㎞で横浜港方面へ向かい、海岸沿いを南下して三浦半島を左手に江の島上空を経由して、飛行場へ戻る約20分間の体験搭乗を行いました。

上空では機内の様子や外の景色を見ることができ、パイロットが操縦する姿を間近で見学したり、機体に備えられた高性能カメラの映像について説明を受けるなど、貴重な時間を過ごしていました。

体験搭乗後、参加者からは「パイロットが操縦している姿をすぐ後ろから見ることができて感動した」「ヘッドセットから聞こえてくる隊員同士の会話や声を出さずに意思疎通するハンドサインがかっこよかった」との感想が聞かれ、間近で見る隊員の姿に感銘を受けた様子でした。

SH－60Kに乗り込む参加者

群馬

陸上自衛隊幹部候補生学校研修を終えて

陸上自衛隊幹部候補生採用予定者　森村　薫

令和5年10月19日と20日の両日、陸上自衛隊幹部候補生学校研修に参加しました。この研修では、学校の概要説明や施設見学、現役幹部候補生との懇談などが行われ、採用予定者とのつながりを築くと同時に、陸上自衛隊に対する理解が一層深まりました。

同期との記念撮影（左）

最も有益だったのは、学校生活における不安の解消でした。施設や授業風景の見学を通じて、学校生活の実態を知ることができました。また、採用予定者との交流を通じて、同期の人柄を理解することが不安の解消につながりました。

現役の幹部候補生との懇談では、入校してから3カ月が経つころには、防衛大学校出身者と一般大学出身者の差がなくなり、自らの努力次第で好成績を修めることができるという点が非常に魅力的でした。

幹部候補生学校長講話の後には、採用予定者による質疑応答の時間が設けられていました。学校長の話を聞いて、理解だけでなく、話からどのようなことが想像できるか、疑問や興味を持つ積極性や与えられた機会を生かす能力、質問の幅を広げるための前提となる知識などが不足していることを自覚しました。

今回多くの同期と交流し、学校生活における不安が解消されました。また、自分に不足している能力を自覚することにもつながる学びの機会にもなりました。

入校に向けて学力や体力だけでなく、積極性や質問力、コミュニケーション能力などの人間性に関わる部分も伸ばしていこうと考えています。

熊本

陸上自衛隊入隊者向けに合格者説明会
福利厚生に重点をおき充実のサポートを説明

熊本地方協力本部は令和5年12月10日、陸上自衛隊健軍駐屯地において、令和5年度陸上自衛隊一般曹候補生・自衛官候補生合格者および保護者など約200人に対し、陸上自衛隊合格者説明会を行いました。

この説明会は、最初に各教育隊の前期課程で行われる訓練や座学などについての概要説明、福利厚生、部隊研修という3部構成で行われました。

概要説明は熊本分駐所長の佐怒賀（さぬか）3等陸佐が行い、教育隊の概要説明のほか、入隊前に努力してほしい事項を控えてほしい事項をわかりやすくかみ砕いて説明しました。

また、説明の中で「入隊後、ご子息・ご息女は急な環境の変化に戸惑い、多くの子がホームシックになります。そこで一番の支えとなるのが、周りにいる同期の隊員や横にいる保護者の皆さまです。ぜひとも支えとなってあげてください」と自己の経験を踏まえて話をしました。

今年度の説明会では、自衛隊の福利厚生に重点を置き、健軍駐屯地業務隊共済班長の上田事務官が隊員の福利厚生やいざという時に必要となる保険について詳しく説明しました。合格者よりも保護者の方がより関心を寄せていたようでした。

引き続き行われた部隊研修では、参加者の年齢に近いリクルータ隊員とともに生活環境（居室、食堂、浴場、厚生センターなど）を見学しました。

保護者からは「隊員のサポートのために沢山の人が携わり、支援していることに安心した」など、入隊に対する不安感をしっかり払しょくできた様子でした。

生活環境を見学する参加者

神戸・元町　チョコレートの一番館
POMME D'AMOUR
～ポーム・ダムール～
チョコのビターな味わいとリンゴの甘酸っぱさがお口の中に広がります。味わって頂けるおいしさです。
◆ポーム・ダムール
150g(箱)……940円
260g(箱)…1,620円
440g(平箱) 2,862円
◆紅茶味
240g(箱) 1,890円 ※税込・送料別途
ICHIBAN KAN 一番館 ☎078-391-3138
https://www.ichibankan.co.jp
〒650-0022 神戸市中央区元町通1丁目8-5 元町時新店ビル3 FAX:078-391-3080

新感覚の さわやか えだまめ
たぶん、世界に一つだけの枝豆。それはまだ、流行っていない。
お買い求めは「ふるさと納税」サイトで
冷凍 200g×5袋 8,000円（送料込）
北海道滝上町産の枝豆と薄荷（ハッカ）を使用した香り爽やかなふっくら新食感の枝豆です！
片岡農園 ☎090-6211-6685
https://www.furusato-tax.jp/product/detail/01560/5647965
〒099-5544 北海道紋別郡滝上町道頓内

いつでも！どこでも！気軽に体幹トレーニング！
スラックライン 体幹トレーナー
インナーマッスルの強化に極めて効果的だとして、プロのアスリートがトレーニングに採り入れる動きが広まってます。そんなトレーニングをご自宅で可能！神経が発達するゴールデンエイジの子供達に遊び感覚で使ってもらうのもお勧めです。
重風木建築・家具工房
¥30,000（税込・送料別）
長さ：1m36cm　重さ：約5.5kg
ラインの有効長さ 107cm
素材本体：木材、自然塗料仕上げ
〒753-0001 山口県山口市宮野上1963-2
tel.080-5624-1143　https://jyukuroki.base.shop/

自然の力でしっかり消臭！
天然消臭材
Dr.KS（ドクターケイエス）は、天然分解酵素の働きにより、生活域内の悪臭の元を強力に分解し、消臭効果と菌玉菌の発生を抑え生活環境を整える製品です。
KS天然消臭シリーズ
一般家庭用　ペット用　介護施設向け　除菌プラス
300mlスプレーボトル 各1,320円
無色　無臭
詰め替え用10L もあります。13,860円
ご購入はコチラ
口臭と共存 Dr. KS
自然の杜くらぶ https://gplant.net
☎048-501-5435 FAX.048-501-5437
株式会社ジープラント 〒364-0013 埼玉県北本市中丸2-23-2
※価格は税込・送料別途

HaNaSaKa G 花咲かG THE MYSTERY SHINE
地震や津波で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
被災地で尽力されている自衛隊 消防 警察 医療従事者の方々のご苦労に感謝申し上げます。
株式会社 榮技研
☎ 03-3941-3115
〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-7-1
【営業時間】9月～17時(土、日、祝休)
花咲かG ワックス 3,080円(税込)

FOREST WORKS
「外や自然とつながる暮らしをお客様にお届けしたい」
自然の恵みを家に取り入れ「夏は涼しく、冬は暖かい」住まいを実現。自然エネルギー（太陽の熱や風など）を上手に使い、心地よく暮らせる住まいをご提案いたします。
CONTACT
TEL.0869-24-8909　https://www.forestworks2019.jp/
〒701-4302 岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓4792-30 FAX.0869-24-8912

すごく当たる！幸せになる！
古代インド占星術
ハッピー ジョーティシュ
本場の古代インド占星術師が行う
"鑑定"と"スクール" 対面／電話／オンライン
あなたの未来を探り出し、幸せへと導きます。
鑑定 完全予約制
▶仕事運 ▶健康運 ▶恋愛運 ▶総合運 ▶金運
占星術スクール
日本で唯一、伝統のインド占星術が習えるスクール。初心者から上級者までお客様のスピードに合わせて丁寧にお教えします。
古代インド占星術師 ラージ・ナレーシュ・クマール
運営:株式会社ドリームインド
https://happyjyotish.com ☎090-4755-6246
happyjyotish@hotmail.com ☎090-6600-6246
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町15-17 ライオンズマンション第6江坂502

一般社団法人ISD 個性心理学協会 長崎Akiyama支部
ISD個性心理学
自分らしく 輝かしい未来のために
ISD個性心理学とは、東洋史観をベースにした、生年月日に着目した統計学による分類学、自分理解＋相手理解ができると、どちらが良い悪いではなく、何がどう違うかが視化される。なるほど!!と、悩みやイライラが笑いに変わる。是非体験を!!
支部長 槐山めぐみ
https://isd-akiyama.com/ ☎090-3078-2432
〒852-8062 長崎県長崎市滑石7丁目27-6 【営業時間】9:00～18:00